

科目名	人間関係構築力基礎					担当者名	関 香保里
	選択						
ナンバリング	26Y26D01	授業の種類	演 習	単位数	1	開講時期	2年・④
授 業 内 容	乳幼児と関わる多様な人の課題を理解し、幼稚園や保育園、認定こども園などの教育・保育施設における現状を解説する。また、対応策を学習する。						
到 達 目 標	保育現場での多様な人との関わりを理解している。						
授 業 計 画	回	内 容					
	1	人間関係と人間関係構築力について					
	2	多様な人間関係について（1）初対面の人との関わり					
	3	多様な人間関係について（2）ネット社会の人間関係					
	4	多様な人間関係について（3）幼児・保護者との人間関係					
	5	多様な人間関係について（4）上司・同僚との人間関係					
	6	コミュニケーション技法（質問力・傾聴力・共感力）					
	7	コミュニケーション技法（平等性・実行力）					
	8	専門職として期待される人間関係について					
成績評価方法と基準	評価方法	評 価 基 準				割 合	
	授業態度	授業への参加意欲・取組姿勢を評価する				30%	
	レポート	課題の主旨を理解し、適切にまとめられ提出できたか				30%	
	各回のリアクションペーパー	振り返りを通して思考を深めようとしているか				40%	
						%	
教科書	適宜資料を配布する。						
参考図書	「幼稚園教育要領解説」（最新版）文部科学省。フレーベル館						
	「保育所保育指針解説」（最新版）厚生労働省。フレーベル館						
	「幼保連携型認定こども園教育・保育要領解説」（最新版）内閣府・文部科学省・厚生労働省・フレーベル館						
準備学習	授業に提示する課題をその都度理解し、分からない箇所は調べておく。						
課題等に対するフィードバック方法	添削をし返却する。						
準備学習(予習・復習等)に必要な時間	1～2時間を推奨する						
その他 留意事項							
実務経験と資格等	幼稚園主任10年、保育園園長2年、こども園園長1年 保育士資格・幼稚園教諭免許						

科目名		心理アセスメント基礎				担当者名	
		選択					
ナンバリング		授業の種類	単位数	1	開講時期		
授業内容							
到達目標							
授 業 計 画	回						
	1	令和8年度開講なし					
	2						
	3						
	4						
	5						
	6						
	7						
	8						
成績評価方法と基準		評価方法	評価基準			割合	
教科書							
参考図書							
準備学習							
課題等に対するフィードバック方法							
準備学習(予習・復習等)に必要な時間							
その他 留意事項							
実務経験と資格等							

科目名		心理的支援法基礎			担当者名	
ナンバリング		授業の種類	単位数	開講時期		
授業内容						
到達目標						
授 業 計 画	回	内 容				
	1	令和8年度開講なし				
	2					
	3					
	4					
	5					
	6					
	7					
	8					
成績評価方法と基準		評価方法	評 価 基 準			割合
教科書						
参考図書						
準備学習						
課題等に対するフィードバック方法						
準備学習(予習・復習等)に必要な時間						
その他 留意事項						
実務経験と資格等						

科目名		比較教育・保育論I				担当者名	中田麗子
		選択					
ナンバリング		26Y26D02	授業の種類	講義	単位数	1	開講時期
授業内容		本授業では、世界の保育・幼児教育の歴史や制度、考え方の違いについて学ぶ。諸外国の事例を取り上げながら、その背景にある社会や文化との関係を考える。世界の多様な保育の姿を知ること、日本の保育を広い視野から見つめ直す基礎をつくる。					
到達目標		世界の保育・幼児教育の主な制度や特徴を理解する。 各国の保育の違いについて基本的な点を理解する。					
授 業 計 画	回	内 容					
	1	比較教育・保育論Iの概要					
	2	世界の保育・幼児教育①歴史と類型					
	3	世界の保育・幼児教育②制度					
	4	欧州の保育・幼児教育①北欧					
	5	欧州の保育・幼児教育②イタリア					
	6	英米の保育・幼児教育					
	7	アジアの保育・幼児教育					
	8	授業のまとめ					
成績評価方法と基準		評価方法		評価基準		割合	
		授業態度		授業ごとのリアクションペーパーを提出できたか		40%	
		課題レポート		課題の主旨を理解し、適切にまとめられ提出できたか		60%	
教科書		なし					
参考図書		適宜指示する					
準備学習		適宜指示する					
課題等に対するフィードバック方法		リアクションペーパーは、次の授業の際に講評を行う。					
準備学習(予習・復習等)に必要な時間		1～2時間程度					
その他 留意事項							
実務経験と資格等							

科目名		比較教育・保育論II				担当者名	中田麗子
		選択					
ナンバリング		26Y26D03	授業の種類	講義	単位数	1	開講時期
授業内容		本授業では、保育・幼児教育をめぐる国際的な動きと、世界の中での日本の位置づけについて学ぶ。保育の今日的課題を取り上げ、各国の取り組みや課題を知るとともに、日本の制度や保育文化の特徴を考える。					
到達目標		保育・幼児教育をめぐる国際的な動向を理解する。 世界の中での日本の保育の特徴を理解する。					
授 業 計 画	回	内 容					
	1	比較教育・保育論IIの概要					
	2	保育・幼児教育の国際動向①質評価					
	3	保育・幼児教育の国際動向②幼小接続					
	4	保育・幼児教育の国際動向③デジタル化					
	5	世界の中の日本の保育・幼児教育①制度					
	6	世界の中の日本の保育・幼児教育②保育文化					
	7	プロジェクトワーク・課題研究発表					
	8	授業のまとめ					
成績評価方法と基準		評価方法		評価基準		割合	
		授業態度		授業ごとのリアクションペーパーを提出できたか		40%	
		課題レポート		課題の主旨を理解し、適切にまとめられ提出できたか		60%	
教科書		なし					
参考図書		適宜指示する					
準備学習		適宜指示する					
課題等に対するフィードバック方法		リアクションペーパーは、次の授業の際に講評を行う。					
準備学習(予習・復習等)に必要な時間		1～2時間程度					
その他 留意事項							
実務経験と資格等							